

# 全国協議会 ニュース

発行所  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03)3356-8217  
FAX.(03)3356-8637  
発行責任者  
渡辺 孝一  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:info@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

## 「命の重み」見つめて ボランティアの集いin神戸&通常総会

98全国骨髄バンクボランティアの集いin神戸と全国協議会第9回通常総会が5月16・17日、神戸市内で開かれました。

ボランティア大会ではまず、全国協議会にご協力いただいた5団体に海部会長が感謝状と記念品を贈呈し、続いてドキュメント映画「マザー・テレサとこの世界」を鑑賞したあと、この映画を監督した千葉茂樹さんが「骨髄バンクとボランティア」を講演しました。映画と講演ではマザー・テレサの献身的な活動が伝えられ、「命の重み」を見つめることができました。とくに、「人に必要とされること、人間としての存在価値に結びつく」という千葉さんの言葉に、ボランティア活動のあり方があらわれているようでした。



講演する千葉茂樹監督

その後、千葉さんをまじえてのパネルディスカッション「ボランティアについて」が繰り広げられました。

17日の通常総会では全議案が承認され、人事案件承認後、初の運営委員会で新運営委員長に



野村正満氏「お疲れさま」

野村正満氏が選任されました。3年間に渡って務められた陽田前委員長、お疲れさまでした。



これまで、精力的な渡辺元委員長、献身的な陽田前委員長の

全国のお力添えをいただき、与えられた任務を全うしてまいりたいと思います。

全国協議会の今年度の活動計画として、スローガンに「ヒューマニティーあふれる骨髄バンクへ」を掲げさせていただきます。本来、ヒューマニティーそのものであるはずの骨髄バンクに、あえてこのようなスローガンを掲げなければならないところに、現在の日本骨髄バンクのある一面が見えるようでもあります。

「より高い目標を」「より機能するシステムを」「より大きなのちの輪を」骨髄バンクにおいて実現するため、もっと温かみのある人間性に深みのある運動を展開できればと考えています。

なにとぞ、よろしくお願ひ申あげます。

### 全国協議会新年度役員

- 会長 海部幸世
- 副会長 大谷貴子
- 陽田秀夫
- 渡辺孝一
- 運営委員長 野村正満(東京)
- 運営副委員長 島山茂房(北海道)
- 三好逸二(関西)
- 大田進也(愛知)
- 田中幸一(九州)



事務局長 木村 紀(千葉)  
会計 関つたえ(神奈川)  
運営委員 菅 早苗(秋田)  
四方田淳(宮城)  
陽田秀夫(福島)  
荒木俊司(東京)  
村上順子(東京)  
笠原慶一(埼玉)

渡辺孝一(神奈川)  
小野田守男(静岡)  
品川保弘(富山)  
山下晋司(関西)  
山村詔一郎(関西)  
上江洲富夫(九州)  
田中重勝(岐阜)  
大塚和博(会計士)

## hideさん ありがとう。



華儀には多数のファンが献花に

hideさんが5月2日急逝しました。和歌山の貴志真由子さんとの交流を機に、96年8月にドナー登録を果たし、秋の全国ツアーでの全国協議会の募金に協力して下さいました。

そのため東京・築地本願寺での6日の通夜、7日の葬儀・告別式に海部会長、野村副委員長、遠藤事務局員が参列し、告別式では海部会長が霊前に謝辞を捧げ、hideさんの父・満さんに感謝状をお渡ししました。

## 感謝状

hide・松本秀人 殿

hideさん、あなたは2年前の夏、骨髄バンクにドナー登録をされたとき、こうおっしゃいました。「言葉ではうまく表現できないから、ただ行動しただけです」

ドナー登録のきっかけは、骨髄移植によって生きる望みを託した少女との交流だったと私たちは知っていました。あなたの彼女への温かい励ましによって、彼女は笑顔を取り戻しました。さらにあなたは、メンバーとともに骨髄バンクへの善意を呼びかけてくれました。あなたの心優しいメッセージは、全国にいるあなたのファンを動かし、多くの若者たちが骨髄バンクのために立ち上がってくれたのです。

かつては、不治の病と言われた白血病など血液の病気も、今では骨髄移植で治る病気になりました。そのためには骨髄提供者がいなくてはなりません。でも、残念ながら提供希望者はまだまだ足りないのが現状です。これからも不断の努力を重ねなければなりません。

そうした中であって、あなたの優しさや勇気は、私たちボランティアに多くの活力を与えてくださいました。ここに、深く感謝の意を表するとともに、これからも白血病などの患者さんを救うために、私たちはこの運動をさらに推進していくことを誓います。

どうぞ、安らかにお眠りください。

1998年5月7日

全国骨髄バンク推進連絡協議会  
会長 海部幸世

### 骨髄バンクの最新情報をお知らせする

### 骨髄バンクNOW

- 北海道・東北地区連絡会議の開催について  
7月3日(金)札幌市において、北海道・東北地区骨髄バンク推進連絡会議を開催します。関係者が一堂に会して地域に根ざした骨髄バンク事業推進を協議するものです。なお、翌日の7月4日(土)札幌市の大通公園近辺にて、自治体・関係団体・血液センター等の協力によりモデル事業として「ドナー登録受け付け説明会」を初めて開催する方向で検討が進められています。
- 51歳を迎えたドナーへのお礼状について  
骨髄バンクのドナー登録年齢制限で51歳になられ、ドナー登録が取り消される方々へのお礼状が、日本赤十字社のご協力で今年度より、各骨髄データセンターから毎月発送されることになりました。また、ご希望により骨髄バンクニュースも、引き続きお送りできるようになります。
- 国際協力事業の概況  
(1997年4月～1998年4月末)  
日本→アメリカ 予備検索221件(適合134件)  
正式登録109件、移植16件  
アメリカ→日本  
照会 509件、正式登録・検索17件(適合12件)  
日本→台湾  
予備検索105件(適合5件) 正式登録31件

- 台湾→日本  
照会1件、正式登録検索1件(適合0件)
- 「HLA照合サービス」及び「BMDW照合」の状況(1998年4月末)  
4月13日開始以来、国内主治医からの照会件数は、HLA照合サービス71件、BMDW照合39件ありました。
- 書籍「やさしい夏の物語」と「高校生向け英語副読本」の紹介  
映画「友情・Friendship」と同テーマ、同モチーフで新たに描かれた書籍「やさしい夏の物語」(著者・花井愛子、出版社メディアファクトリー・定価1000円)が出版されました。中高校生向けの小説です。また、高校生向けの英語副読本「LOVE MAKES THE WORLD GO ROUND」(山口書店・定価450円)が出版されました。
- 4月末のドナー登録者数、患者登録数及び移植数  
[ドナー登録者数 95,770人]  
[患者登録者数(累計6,372) 現在数 1,601人]  
[骨髄移植例数(累計) 1,506例]

骨髄バンクボランティアダイヤル  
フリーダイヤル  
バンクに とうろく  
0120-892-106

### 心からのご寄付を ありがとうございました

3月24日～4月20日

宇都はや子	現金	5,000円
匿名	現金	2,000円
大内けいじ君と明日の此花を 考える会	現金	94,859円
山崎 紗智恵	現金	5,000円
大阪市立新豊崎中学校生徒会	切手	1,737円
住友銀行社会文化事業室	切手	44,171円
阿原一良	現金	10,000円
村上順子	現金	1,440円
東京マリンロータリークラブ	現金	1,000,000円
三井化学袖ヶ浦研究所	現金	7,421円
ノナカヤスコ	現金	10,000円
山下晋司	現金	3,000円
匿名	現金	3,060円
(株)アラジンインターナショナル	現金	50,000円
東京シティ日本橋ロータリークラブ	現金	86,000円
農林中央金庫	現金	35,000円
(株)サンリオ	現金	5,000円
(株)アドテックス	現金	60,000円
豊島区明るい社会づくりの会	現金	10,000円
菊池清香	切手	2,823円
◆佐藤さち子患者支援基金		
宇都はや子	現金	5,000円
中上清吾	現金	1,000円

◆あやちゃん基金		
大作隆一	現金	500円 (敬称略)

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

石川県小松市で開催されている骨髄バンク運動協力「読売文化人ゴルフ北陸チャリティー大会」が今年5回目を迎え、参加者を募っています。

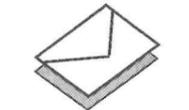
### 読売文化人ゴルフ北陸チャリティー大会 第5回記念大会参加者募集

◇後援 石川県・小松市・テレビ金沢  
◇参加者 作家、画家、漫画家、棋士等の文化人と協賛社、一般160人  
◇一般参加費 4万円(チャリティー寄付金、プレー、飲食、パーティー代等一切を含む)  
【問い合わせ先】  
北陸支社金沢業務部  
076(233)4577

今年4月1日から新たに郡山市保健所でも登録ができるようになりまし。その記念と、もつと骨髄バンクを知っていたたく目的で5月7日から10日までの4日間、市内のイトーヨーカ堂郡山店で一流版画家の作品による「骨髄バンクチャリティー版画展」を開催しました。出品作家は「斎藤清」「棟方志功」「池田満寿夫」「大山忠作」「秋山巖」「竹久夢二」等の版画約60点。美術品等には全く無知で縁のない私たちですが名前くら



### 各地の たより



各地のたよりを  
写真を添えて  
お寄せください。

この知識は持っており、そのようそうたるメンバーに、当初管理面などでどうしようかなと心配もしたが、一部即売とい

うこともあり、画廊の方が待機して頂いたのが助かりました。さて、セットも整い、人的な協力もでき、マスコミ等も集まり、華々しくテープカットセレモニー。結果は、入場者数1114名、その場でのハガキ登録4名(登録目的で持参された方1213名)、募金や寄付・売上合計が約26万5000円、版画即売6点、チラシ配布数知れずと成功か否かは計り知れませんが、何事もなく無事終了しました。(坂本)

### 千葉 映画「友情」試写会

当日は、午前中の上映にもかかわらず、約100人の方が見に来て下さいました。千葉の会の梅田会長の話が上映に先立って行われ、骨髄バンクの紹介やご自身のドナー体験の話に参加者は真剣に聞き入っていました。映画が終わる頃には、涙を拭う姿があちこちで見受けられました。終了後のアンケートには、ほとんどの方が「本当に感動した」「骨髄バンクの重要性がよくわかった」等の感想を記して下さいました。また、会場には実際に骨髄移植を受けたという小学生の男の子も来てくれました。この映画を通して、骨髄バンクの意義が少しでも多くの人に理解されることを願っています。(小泉)



### 新潟 佐渡で登録第1号に 花束贈呈

新潟県では5月から登録場所が5カ所増えて、計8カ所になりました。5月8日佐渡の相川保健所で初めてのドナー登録者があり、育てる会佐渡支部から花束が贈られました。

登録者は「自分の骨髄で一人でも助かる人がいればうれし。白血球はいつたれがなるか分からない病気です。登録する人の輪が広がってほしい」と話していました。職場を休んでの登録に頭が下がります。

当日は報道各社が取材に来られました。相川保健所の厚意で会議室を借用し、記者会見的に取材に際することができました。

### 愛知 土日の登録PR ピラ配り

4月21日、名古屋市栄献血ルームに「骨髄バンク登録受付センター」が開所し、遂に、私たちの念願の一つでもあった、骨髄バンクのドナー登録が土日にもできるようになりました。これまで、名古屋市内の登録受付場所は、「白壁献血ルーム」



で、ここは都心からやや離れた位置にあり、交通機関も不便な場所でしたが、今回、栄献血ルームが移設・拡張されたことにより、交通の便は格段に良くなったと思われま。

愛知の会では、4月23日に施設見学を行い、25日(土)には、栄献血ルームのあるガスピラの前で、約15名が参加しPRピラ

### 遠藤 允の会報づくり講座その⑬

●理論編② 発行人と編集人  
商業的な新聞や雑誌の場合には、発行人と編集人が明確に区分されているが、任意団体が発行する会報ではそう難しく考えることなく、同一人ということがある。た

だ、発行人は団体の代表者であることが多いものの、実際の作業責任者が編集人となる。この全国協議会ニュースでは、運営委員長が「発行責任者」となっているのだが、い

まだに第2代の委員長名を使っているのは、第三種郵便物認可の変更手続きが高額だからにほかならない。ともあれ、「編集責任者」は一貫して運営委員の笠原慶一氏(埼玉)が務めており、数人の編集委員とともに毎月数回の会合を重ねて編集している。

編集人を明確に決めておく必要があるのは、企画段階から編集終了までの全責任を負う立場の人が欠かせないから

だ。任意団体の会報だからといって、すべての表現が容認されるとは限らず、時には責任を問われることがある。むしろ、法的手段に発展することは減多になく、せいぜい「言葉で謝罪する」といった形で一件落着くことが多い。その際、編集人と発行人を分けておくことと便利なが多い。悪意をもつて編集するわけではないから、苦情がくると編集人は沈みがちになる。そこで、発行人がトラブルに対処すれば案外と容易に解決できるものだ。

また、編集人はなるべく固定したほうがよい。それも1年や2年といった短期ではなく、かなり長期にわたつての担当が望ましい。企画を立てたりするときに「全体の見通し」や「慣れ」があれば、編集作業がスムーズに進むから

だ。要は別項で述べるように「いかに定期的かつ頻回発行を確保できるか」にある。

フジテレビを  
見て見ぬふりは  
やめましょう。

フジテレビ

その疲れに、  
リゲインを。

肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

Regain

メーカー希望小売価格: 50ml・291円(本体価格)

“患者家族電話相談”  
白血病フリーダイヤル  
やまいこくふく  
0120-81-5929  
※番号が変更になりました  
毎週土曜日10時～16時